



薩摩川内市立水引中学校「学校だより」

みずひき

〒899-1921 鹿児島県薩摩川内市水引町7602番地1
TEL:0996-26-2104 FAX:0996-26-3908

2月号

令和5年2月28日発行



水引中ホームページ・ブログのQRコード↑

スポーツは生きるよろこび

校長 柏木 博之

先月下旬に3年生の私立高校入試があり、結果発表も翌週にありました。鹿児島県内では5年ぐらい前まで私立高校は受験すればほぼ合格していましたが、ここ数年、不合格になることも多くなってきました。入試問題も従来の暗記力を活かして答える内容から、問題の中の資料を活用し、自分の考えを表現する内容に変わってきています。記憶では太刀打ちできなくなってきています。中学1年と言わず、小学校からの主体的な学習の積み上げと、学んだことの確実な定着の必要性を強く感じています。公立高校を第1志望にしている生徒が、入試までの短い期間にさらに力を付けて、入試で力を出し切ることを願っています。

2月6日(月)南日本新聞20面に校区内湯島町在住の福留昭美さんのマイショットが掲載されていました。“今年こそダブル昇格、キバレ”という題です。1月に降った雪で作ったダルマにマフラーや応援グッズを付けている写真でした。私と同じ気持ちの方がすぐ側に住んでいらっしやるのがとても嬉しかったです。10数年前もスポーツで交流できたことがあります。薩摩半島と屋久島の間にある三島村硫黄島に住んでいるとき、大きなヨットが島に来ました。乗っている人はどこから来たのかなと見に行ったら、胸にドイツのボルシア・ドルトムントというサッカーチームのピンバッチをした男性が降りてきました。当時そのチームにいた日本人香川真司選手のことをきっかけに、片言の英語で話すことができました。60年前から日本は、ドイツのサッカーから多くを学んできました。ワールドカップでドイツに勝つことができましたが、どこに行ってもチームを応援する姿・スポーツを愛する熱量は、まだまだ学ぶことがいっぱいあると思います。

2月11・12・19日に日本サッカー協会(JFA)主催のスポーツマネジメントカレッジ(SMC)を始良市で受講しました。募集要項に、「自立した魅力あるスポーツ組織づくりに必要な明確なビジョンを描く力」「スポーツ組織の運営に必要なマネジメントの基本的な力」が身に付くと書かれていました。これからもスポーツに携わりたいと考えている私にとって、この力が何か役に立つと思ひ、受講することにしました。マネジメントとは何か、これからどんなことに取り組みたいか、その最終的なビジョンはどのようなものか、そのビジョンへ向けてどんなアクションを起こすべきか…を学びました。文字をサインペンで書く作業をいっぱいしましたが、漢字がすぐ思い出せないことが多々ありました。日頃、パソコンを使っただけの弊害を認識しました。

部活動の地域移行が言われています。薩摩川内市でも少しずつ進められています。私は地域移行により、スポーツに取り組まない子供がますます増えるのではと危惧しています。私が小学5・6年生の時、あるスポーツメーカーのキャッチフレーズは「スポーツは生きるよろこび」でした。スポーツをする、スポーツを観る応援するよろこびをできるだけ大勢の人に味わってほしいと思っています。そのようになるために、これからもできることに取り組んでいきます。

ジョイントコンサート

2月25日(土)14:00から音楽部のジョイントコンサートがありました。「糸」や「ヤングマン」等を演奏しました。

小学生や他の楽団と一緒に演奏したり、大勢の前に立つことができたりして、貴重な経験になりました。

ご多忙な時期にもかかわらず、たくさんのご来場があり、感謝しています。ありがとうございました。



ふるさとコミュニケーション科発表会

2月17日(金)、ふるさとコミュニケーション科の発表会が水引中学校体育館で行われました。

内容はもちろんのことテーマ設定もすごくよかったので、全発表者分を紹介します。

〈1年生〉

テーマ：ふるさとを学ぼう

- ・オニバスについて(内山さん 貞形さん 山元さん)
- ・ちりめんについて(野間口さん 中島さん 丸目さん)
- ・うみがめについて(榎菌さん 野寄さん 小倉さん)
- ・原子力発電について
(金ヶ江さん 横手さん 石牟禮さん)

〈2年生〉

テーマ：平和学習まとめ

- ・特攻隊について(慶越さん 野間口さん)
- ・原爆について(小椎八重さん 西谷さん 橋口さん 福永さん 牧さん 向さん)
- ・如己堂について(木練さん 外園さん)
- ・戦争遺跡について(井上さん 小倉さん 下川さん 二ノ宮さん 野寄さん 堀切さん)
- ・平和祈念像について
(川口さん 桐原さん 下山さん 濱田さん)

〈3年生〉

テーマ：郷土の未来をみつめる

- ・水引の環境・産業(兒玉さん 鮫島(鉄)さん 牧内さん 寺脇さん 薬師寺さん)
- ・娯楽の店がふえれば(上村さん 浦上さん 武田さん 田島さん 石牟禮(叶)さん)
- ・空き地・施設の再開発(新屋さん 谷口さん 中島さん 鮫島(稜)さん 神之田さん)
- ・水引観光PR大作戦(石谷さん 小濱田さん 鶴巻さん 時吉さん 西谷さん)
- ・水引の自然をレジャー施設に(石牟禮(豊)さん 金ヶ江さん 下川さん 竹田さん 出口さん)
- ・公的施設～水引を住みよい町に～(有田さん 石牟禮(永)さん 石原さん 貞形さん 末田さん)



どの班も主張が明確で、素晴らしい発表ばかりでした。最後に、全体講評を本校の卒業生でもある市役所観光物産課の前菌武大さんがしてくださいました。

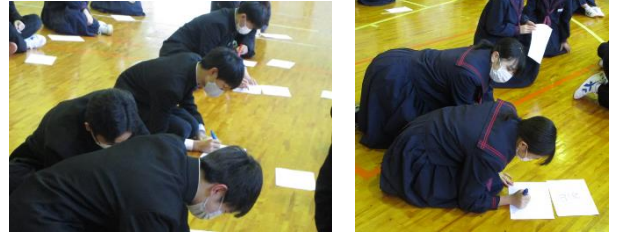
おめでとうございます！

○青少年健全育成意見発表大会

優秀賞 慶越 彩夏さん

生徒会の躍動

生徒集会では、生徒会が専門部ごとに企画を考えています。この日の担当は文化部でした。同じタイトルでイラストを描いて次の人に渡し、最後の人が絵のタイトルを当てるゲームでした。このようなチームで取り組むゲームを通して、自然とコミュニケーションが生まれ、絆がより一層深まっています。今後も生徒会の取組から目が離せません！



家庭学習の習慣

2月15日～17日が学年末テストでした。今年度最後のテストだっただけに、いつも以上に頑張っている生徒が多かったようです。

さて、普段の家庭学習の習慣は身につけているでしょうか。

薩摩川内市では、「学年×10分+30分」を家庭学習時間の目安としています。

水引中学校では、月に1回、1週間程度、家庭での学習時間を記録していますが、2月の結果をみると、市の目標を達成している生徒の割合は、「1年生 55%」「2年生 84%」「3年生 48%」となっています。家庭学習の習慣が身につけているとは言い難い状況です。

「中学校は、家庭学習の習慣を身につける最後のチャンス」という教育者もいます。

自分の進路を自分の力で切り開いていけるように、今のうちに家庭学習の習慣を身につけておきましょう。

| 日 | 曜 | 3月の行事予定 |
|----|---|--------------------------------------|
| 2 | 木 | 公立高等学校学力検査【1日目】 |
| 3 | 金 | 公立高等学校学力検査【2日目】 |
| 7 | 火 | 1・2年：学年末学級PTA 学校保健委員会 青少年健全育成会講演会 |
| 11 | 土 | 3年生を送る会 弁当の日 |
| 13 | 月 | 卒業式予行 |
| 14 | 火 | 第76回卒業式 |
| 15 | 水 | 公立高等学校合格者発表 |
| 23 | 木 | 公立高等学校二次入学者選抜 |
| 24 | 金 | 修了式 離任式 PTA 送別会・PTA 卒業式 |

3月11日(土)は「弁当の日」になります。生徒が、自分のお弁当を自分で作ってくる日です。「弁当の日」の目的は、「生徒の自立を促す」「自他の命を大切にする」「家族との絆を深める」「感謝の心を持たせる」等です。どんなお弁当を作ってくるのか、とても楽しみです。保護者の皆様、ご協力よろしくお願ひします。